



十二月便り

一年が早いというお話は、毎年

同じことを言っていますね。皆さん聞き飽きたと言いながら、自分たちも同じ話を繰り返します。

いつも何度も同じ話をすること、私も含めて皆さん同じです。これ

って認知症でしょうか？そう言われても仕方ないけど、言われても腹も立たなくなりました。皆さん

いいですよ。歌の中でも出てきます。私の大好きな歌です。

さだまさし君の『秋桜』の歌詞

『この頃、涙もろくなつた母が、庭先で一つ咳をする。』

縁側でアルバムを開いては、私の幼い日の思い出を、何度も同じ話

くり返す。ひとり言みたいになさな声で・・・♪』

『明日への荷造りに手を借りて、しばらくは楽し気にいたけれど、突然、涙こぼし元気でと、何度も

なんども、くり返す母、♪』

この歌、何度聞いても歌っても、私は涙がこぼれます。そして、も

う少しあなたの子供でいさせて

ください。と歌は終わります。

皆さんも母であり、そして子供だったでしょう。母の思い出、それは時の流れとともに、時代とともに

にくり返されてきた愛。

今度は、歌について語りましょう。

昔の古い歌でもその中身は、人生を語っている歌詞、それはちつとも古く感じないし、だって人生は、

昔も今も変わらない、人の心も変わらない、喜びも悲しみも、人の

心が感じることに、苦しかったあの時、悲しかったあの出来事、そして初めて感動したあの場面は、今

も昔も同じはずです。だからこそ今でも歌い続けられる。

歌は心のふるさとです。人それぞれに歌には思い出があり、訪れた

場所や、思い出の人が現れたりします。私も歌っていると、思い出の人が現れます。あいつはこの歌

を良く唄っていたなあ！あの人が好きだった歌だなあ！とか、皆さんにもきくとありますよね。

もうひとつ、私が唄っていてうれしいことは、ご利用者の皆さんの

中に、いつも何も言わずじっとしている人、話しかけてもお返事も

してくれない人、たまにいるんで

令和3年12月おもしろ記念日

12月の誕生石は【トルコ石】

1 (水)	映画の日	
2 (木)	原子炉の日	
3 (金)	奇術の日	
4 (土)	E.T.の日	
5 (日)	モーツァルト忌	
6 (月)	音の日	
7 (火)	神戸開港記念日	
8 (水)	ジョン・レノン忌	
9 (木)	漱石忌	
10 (金)	三億円事件の日	
11 (土)	100円玉の日	
12 (日)	漢字の日	
13 (月)	双子の日	
14 (火)	赤穂浪士討ち入りの日	
15 (水)	観光バス記念日	
16 (木)	紙の記念日	
17 (金)	ライト兄弟の日	
18 (土)	東京駅完成記念日	
19 (日)	日本初飛行の日	
20 (月)	シーラカンスの日	
21 (火)	クロスワードの日	



すよ。心を開いて、お友達を作つて、そんな風に声をかけたりします。そううながしても何も言われない。そんな人がある歌を唄った時に、突然大きな声で唄い出された。そしていっぱい涙があふれて、ああ、この人の思い出の曲だったのか？きくと大好きな歌だったのでしようね。そんな時、本当に私は幸せな喜びを感じます。

22 (水)	労働組合法制定記念日	
23 (木)	東京タワー完成の日	
24 (金)	クリスマス・イブ	
25 (土)	スケートの日	
26 (日)	プロ野球誕生の日	
27 (月)	ピーターバンの日	
28 (火)	身体検査の日	
29 (水)	シャンソンの日	
30 (木)	地下鉄記念日	
31 (金)	大晦日	